

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和2年6月18日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

提出者

住 所 鹿児島県大島郡瀬戸内町阿木名 205-1

氏 名 株式会社勇建設

代表取締役 勇 健一

電話番号 0997-72-0677

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社勇建設
事業場の所在地	鹿児島県大島郡瀬戸内町阿木名 205-1
計画期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	前年度工事請負額10億5千万
③ 従業員数	31名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物管理票により管理 現場→自社・収集運搬業者→中間処理業者・最終処分業者

（日本工業規格 A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
① 工事部・現場技術者による産業廃棄物処理の計画			
② 現場技術者による現場での適正な処理			
③ 総務部での管理表処理			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙内訳書参照	
	排 出 量	1258.45 t	t
	(これまでに実施した取組)		
処理業者や収集運搬業者を適正に選定し、運搬時のリスクに配慮した			
再利用資源を選別し積極的に利用した			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙内訳書参照	
	排 出 量	1,000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
設計書に基づいた処理計画・施工			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
現場にて分別を行い 搬送エラーの無いように徹底している			
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	現場にて分別を行い 搬送エラーの無いように徹底		
危険物となり得る廃棄物は慎重に取り扱い、分別を徹底する			

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（元年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) なし			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) なし			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	<b>【前年度（元年度）実績】</b>			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	なし			
	② 計画	<b>【目標】</b>		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)				
なし				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	<b>【前年度（元年度）実績】</b>		
	産業廃棄物の種類	別紙内訳書参照	t
	全処理委託量	1258.45 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	産業廃棄物は認可の処理業者へ委託		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙内訳書参照	t
	全処理委託量	1,000 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  適正な処理業者を選定し委託を行う マニフェストの管理を徹底する		
※事務処理欄			

